

湯浅広川消防組合消防本部では、近畿圏域の消防本部初となる電動ストレッチャーを搭載した高規格救急自動車を導入しました。

それに伴い令和6年1月30日（火）、当消防本部において令和5年度高規格救急自動車納車式を行いました。式典には、管理者、議会議長をはじめ、救急車販売会社及び製造会社関係者にご出席いただき、救急車の披露が行われました。冒頭の挨拶において当消防組合管理者から「地域の救急医療サービスの向上に努め、安心安全の街づくりに貢献していく」と力強く宣言されました。その後、救急隊によるデモンストラーションでは、女性隊員が電動ストレッチャーの操作を行いました。今回納車した高規格救急自動車についての詳しい情報は、後日、本ホームページに掲載致します。

